

しゅんがひるろぼ



夏野菜の苗植えを体験した園児たち

園児が野菜苗植え 花木センター協力

前橋

前橋市の認定子ども園「たちばな」の3〜5歳児約60人は17日、同園で夏野菜の苗植えを体験した。JA全農ぐんま花木流通センターの職員が講師で参加し、作業の進め方をやさしく説明した。

「子どもが土に触れる機会を増やしたい」（関口裕

司副園長）と、食農教育に力を入れる同園。花木流通センターの収穫体験農場で農作業を行ってきた。センターは地域との関係強化を目的に、食育への協力を進めていて、昨年から園に出向いているという。

今回植えたのは、ミニトマト4株、オクラとパプリカ3株ずつ、ナス2株。子どもたちは作業の仕方を教わりながら、元気に作業。12個のプランター内に底石

や培養土を敷き、苗を1株ずつ植えていた。

子どもたちは交代で毎日水やりをし、成長の様子を観察する。作物が実ったら、給食で味わう計画だ。

アンパンマンと 交通安全学ぶ

甘楽、伊勢崎で
キャラバン

JA共済アンパンマン交通安全キャラバンが12、13の両日、甘楽町と伊勢崎市で開かれた。合わせて親子